

# 保健行事

子育て・健康推進課 ☎820-5637

## 当番医

9月17日(日) 豊田レディースクリニック ☎855-1913      9月24日(日) はまもと皮ふ科 ☎855-2662  
 10月1日(日) 高橋整形外科クリニック ☎854-2222      10月8日(日) おかだ眼科 ☎855-6633

※電話番号、特に局番をよくお確かめのうえ、おかけください。  
 ※急な当番医の変更があった場合は、記載と異なることがありますのでご了承ください。

行事	実施日	場所	時間	内容
すくすくクラブ (育児相談)	13日(水)	中央ふれあい館	13:30~15:00	保健師等による体重・身長測定、母乳やミルク、離乳食や幼児食などの栄養相談、子育て相談、産前産後相談など。友達づくりに気軽にご利用ください。 ☎妊婦、0カ月~未就学の乳幼児と保護者 ☎母子健康手帳
	19日(火)	町民会館	10:00~11:30	
	26日(火)	西部地域健康センター	10:00~11:30	
	10月6日(金)	東部地域健康センター	13:30~15:00	
1歳6カ月児健診	15日(金)	町民会館	(受付時間) 13:00~13:30	対象者には個人通知を行います。転入などで通知が届かない場合は子育て・健康推進課にお問い合わせください。 ☎町内に住所を有する幼児(H27年11月1日~H28年2月29日生)
	27日(水)			
モグモグ教室	20日(水)	西部地域健康センター	10:30~11:00	離乳食の終わりから幼児食のお話。 ☎9カ月~1歳6カ月頃の乳幼児と保護者
健康相談	20日(水)	西部地域健康センター	13:30~15:00	生活習慣病予防・妊婦などの相談に保健師・栄養士が個別に応じます。血圧測定・検尿を行います。健康手帳・健診の結果をお持ちの人はご持参ください。
	25日(月)	東部地域健康センター		
	10月4日(水)	中央ふれあい館		
のびのび教室	26日(火)	西部地域健康センター	10:30~11:30	親子でできる体験、生活リズムや食事についてのお話なども行います。お気軽にご参加ください。 ☎1歳6カ月~未就園の幼児と保護者
両親学級	10月1日(日)	中央地域健康センター	10:00~12:00 (受付時間) 9:45~10:00	沐浴実習・最近の子育て事情・大きなおなかを体験してみよう。 ☎妊婦、夫・祖父母などの家族も ☎母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。
離乳食教室	10月3日(火)	町民会館	13:30~15:00 (受付時間) 13:15~13:30	栄養士による離乳食の準備やすすめ方のお話、調理実演。保護者のみ試食あり。個別相談もできます。 ☎4カ月頃~7カ月頃の乳児の保護者

※広報「くまの」では、町民の皆さんのお宅に広報が届くまでの期間を考慮して、おおむね発行月の11日以降から翌月10日までの行事のお知らせを掲載しています。



## 認知症の人の人 安心して暮らす町で

熊野町は高齢化率(65歳以上の人口が総人口に占める割合)が34%を超え、3人に1人が高齢者の町となりました。高齢者の増加に伴い、認知症の人も増えるという予測されていますが、厚生労働省が策定した新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)では、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す」ことを基本的な考え方としています。認知症の人を単に支えられ、側と考えるのではなく、認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができる環境を整えることが必要とされています。

症の理解を深める催しが世界各地で行われています。熊野町でも、認知症に関する本や町内での取り組みの紹介を図書館で展示します。ぜひお越しください。

**図書館展示期間**  
 9月13日(水)~  
 9月29日(金)午後5時まで

今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。認知症の理解と関わり方を学ぶ「認知症サポーター養成講座」も開催しています。気軽にお問い合わせください。

**早めに相談をしましょう**  
 認知症に関する心配事や困りごとがありましたら、早めに相談をしましょう。高齢者支援課では個別相談や家族支援などに対応しています。図書館での展示期間中にも、認知症に関する相談日

**図書館相談日**  
 ☎9月13日(水)  
 午前10時半~正午  
 9月28日(木)  
 午後2時~午後3時半  
 熊野町立図書館(対面朗読室)

**認知症予防とは:**  
 認知症予防のためにはバランスの良い食事や適度な運動、質のよい休養・睡眠などの健やかな生活が基本になります。子育て・健康推進課の「健康相談」や「けんこう華齢教室」などを積極的にご利用ください。

家庭や地域での役割を大事にしながら過ごすことも認知症予防になります。地域とのつながりを大切にしている「認知症カフェ」も開催されています。ぜひ、お出かけください。認知症の人も安心して暮らすことができる、やさしい町づくりに努めましょう。(高齢者支援課)

を設けます。気軽にお立ち寄りください。

## くまの俳壇

広島俳句協会会長  
木村 里風子 選

### 今月の俳壇賞

白無垢の前撮り男女桜五分

林 世紀 雄

### 【講評】

現代の世相をずばり俳句に、昔は外で撮るなど考えもなかったが、先日縮景園で出会った風景と同じ。桜が祝ってくれている。

### 入選作品

募参道手摺鏡をり夏の萩  
 対岸で子等の歓声ねむの花  
 初採りのトマト供へて独りごと  
 狙いつけ空に停止す鬼やんま  
 梅雨晴れに入出の多き観音寺  
 雨らしき雨知らぬまま夏は来ぬ  
 単衣母の形見を洋服へ  
 螢狩りくらがりにある道しるべ  
 七夕の祭りよき日立ちて見よ

大住 俵 浜 原 友 新 中 進  
 杉 吉 千 岡 岡 田 川 藤  
 徳 孝 恵 麻 和 厚 竹 佳 聿  
 子 子 子 美 子 子 美 子 美

## 初心者歓迎 俳句を大募集

広報くまのでは皆さんからの俳句を募集しています。初心者歓迎。(俳句のルールを守ったもので、1人2作品まで)。住所、氏名、年齢、連絡先を記載のうえ、9月15日(金)までに地域振興課必着でお願いします。応募方法は不問。Eメールのタイトルは「短歌俳句係」。なお、俳句の応募作品について添削を希望される場合は、82円切手を同封または持参してください。また、メール(パソコンメールのみ)での応募の人は、タイトルに「添削希望」を追記してください。添削原稿を返送します。  
 今回募集の俳句は広報くまの11月号に掲載予定です。  
 ☎☎〒731-4292 熊野町中溝二丁目1番1号 地域振興課  
 (kanako@town.kumano.lg.jp) ☎820-5602

## ゼロの日運動

0のつく(10・20・30)日は家族でテレビゲーム・スマホを控え、くまどくおよび家族のだんらんを通して家族の絆を深めましょう。